

# 徳島県の財政状況について

1. 「徳島新未来創生総合計画」における新たな財政運営目標
2. 各種財政指標の推移



宝くじは、徳島県内の売場でお買い求めください。徳島県内の売場でお買い求めください。徳島県内の売場でお買い求めください。

## 徳島県経営戦略部財政課

1

# 1. 「徳島新未来創生総合計画」における新たな財政運営目標

### ① 課題と現状分析

- 公共施設の老朽化や社会保障関係経費の増加など、財政需要が拡大する中、**未来への投資を計画的に進める**ため、引き続き「**持続可能な財政運営**」を推進
- 限られた予算の中で、人口減少や労働力不足など、山積する課題を克服し、**地方創生戦国時代を勝ち抜く**ため、「**新時代の政策形成**」と「**新たな財源確保**」が必要

### ② 施策の方向性と財政運営目標（KPI）

- 持続可能な財政運営と新時代の予算編成の推進
- 財政調整的基金残高の適正管理と債券運用の拡大
- 県債残高の適正管理と多様な資金調達手段の確保

#### 一般会計プライマリーバランス「黒字」を堅持

フロー

21年連続達成見込み

R4 433億円黒字 (決算) → R5 198億円黒字 (R5.2月補正後) → R6 273億円黒字見込み (R6当初予算編成後)

#### 財政調整的基金残高※「250億円以上」を確保

ストック

未来への投資を見据え  
安定的な財政基盤の維持

R4末 455億円 (決算) → R5末 467億円 (R5.2月補正後) → R6末 383億円 (R6当初予算編成後)

※財政調整的基金残高は、減債基金の「満期一括償還分」を除く

#### 一般会計県債残高※「4,600億円未満」を維持

ストック

県債残高の適正管理

R4末 4,458億円 (決算) → R5末 4,450億円 (見込み) → R6末 4,450億円程度 (見込み)

※県債残高は、臨財債、国の3か年緊急対策・5か年加速化対策に係る交付税措置の有利な地方債及び中小企業・雇用対策事業特別会計の一般会計化分は除く

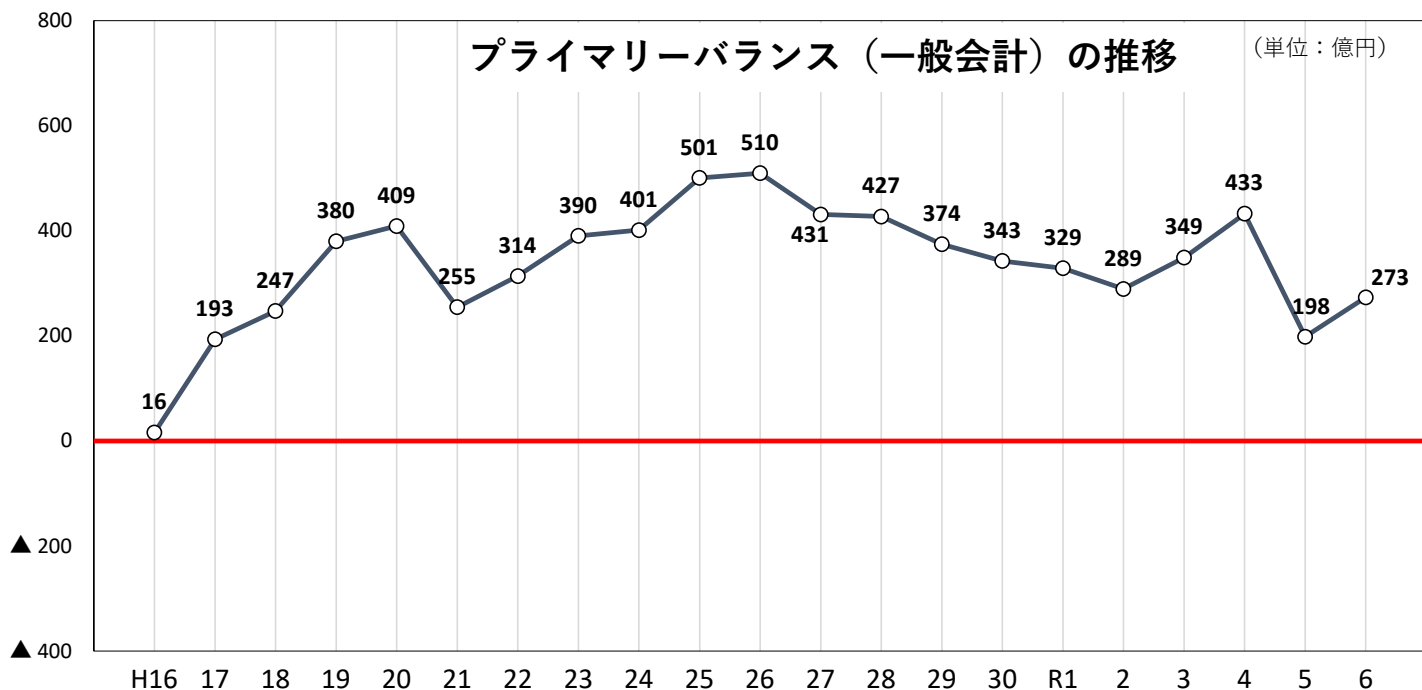
2

## 2. 各種財政指標の推移

### (1) プライマリーバランス※(一般会計)の推移

OH16以降R4決算まで「19年連続」黒字達成！

R5・R6も黒字予算編成により、21年連続達成見込み！



※プライマリーバランス(基礎的財政収支)

県債発行による収入(借入金)を除く「歳入」と、公債費(県債の利払いと償還費)を除く「歳出」との収支差を表し、

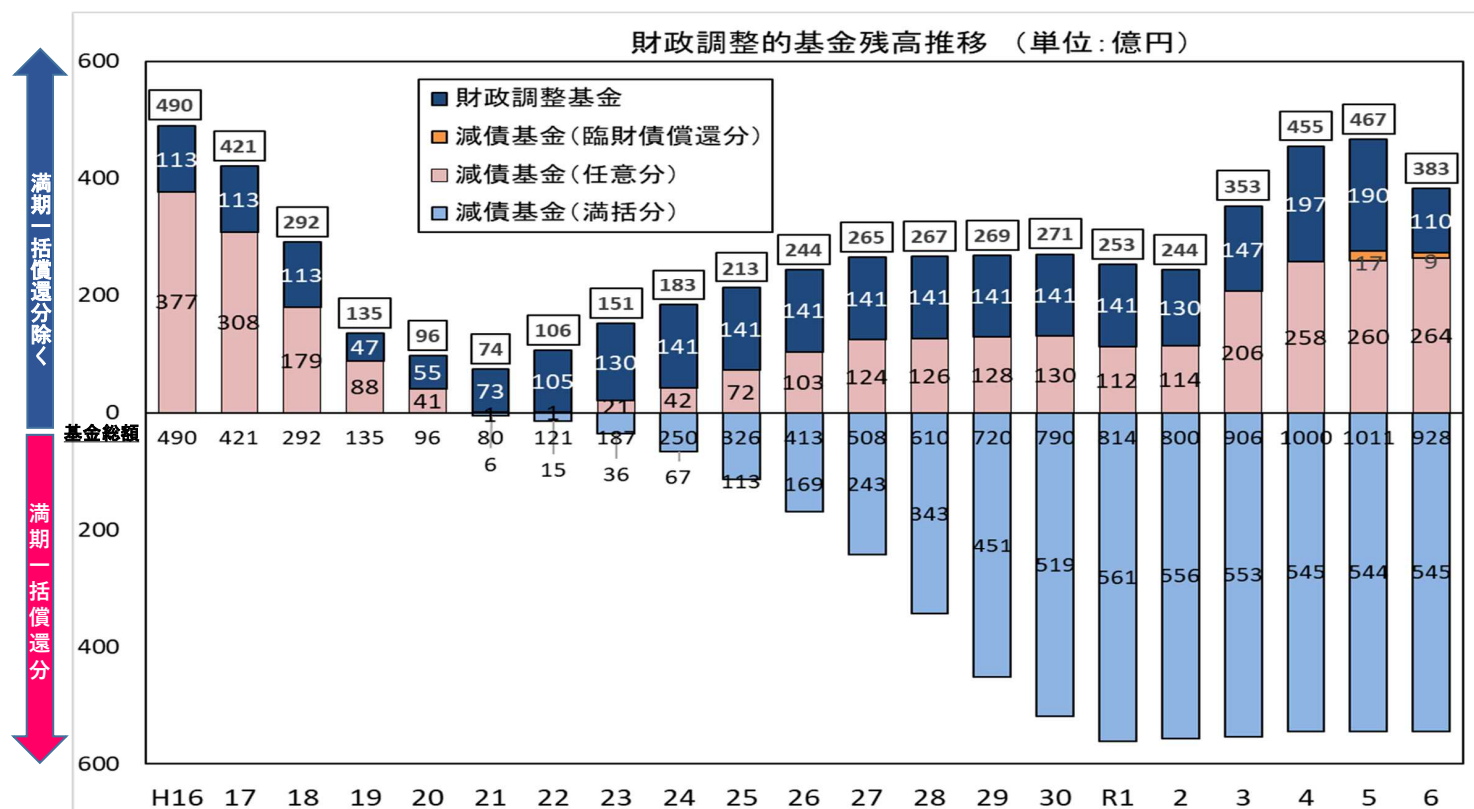
行政サービスを県債以外の収入(税金等)で、どれだけ賄っているかを示す指標

(年度)

3

### (2) 財政調整的基金残高の推移

○実質的な貯金にあたる財政調整的基金残高(満期一括償還分除く)を確保し、将来に向けた「安定的な財政基盤」を維持！



OR6は当初予算編成後、R5は2月補正予算編成後、R4までは決算

(年度)

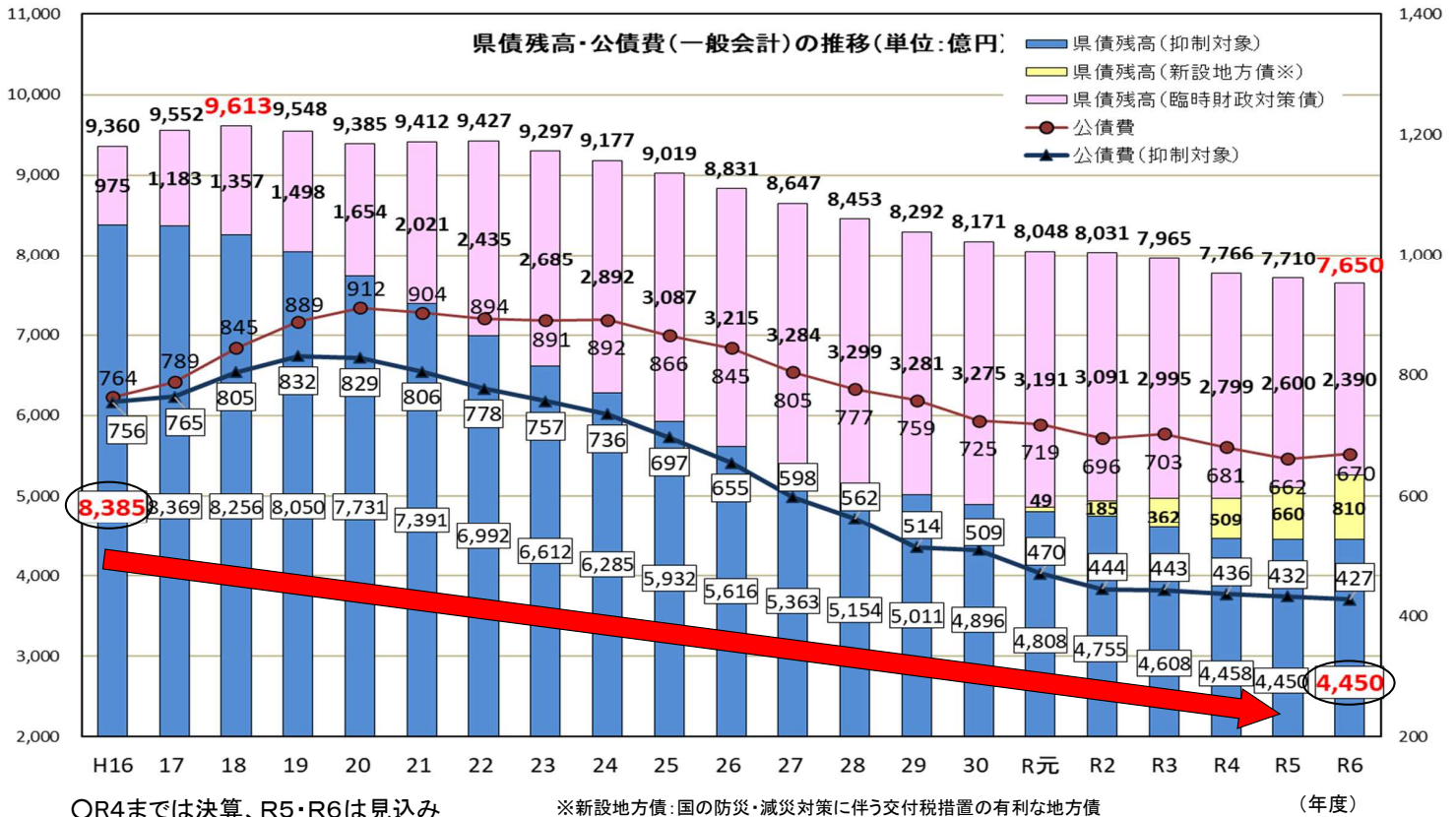
4

### (3) 県債残高・公債費(一般会計)の推移

- 「抑制対象」の県債残高を「4,450億円」程度と、H16比で「53%」に削減！
- 「すべての県債残高」でも「7,650億円」程度に減少！

左軸：県債残高(単位：億円)

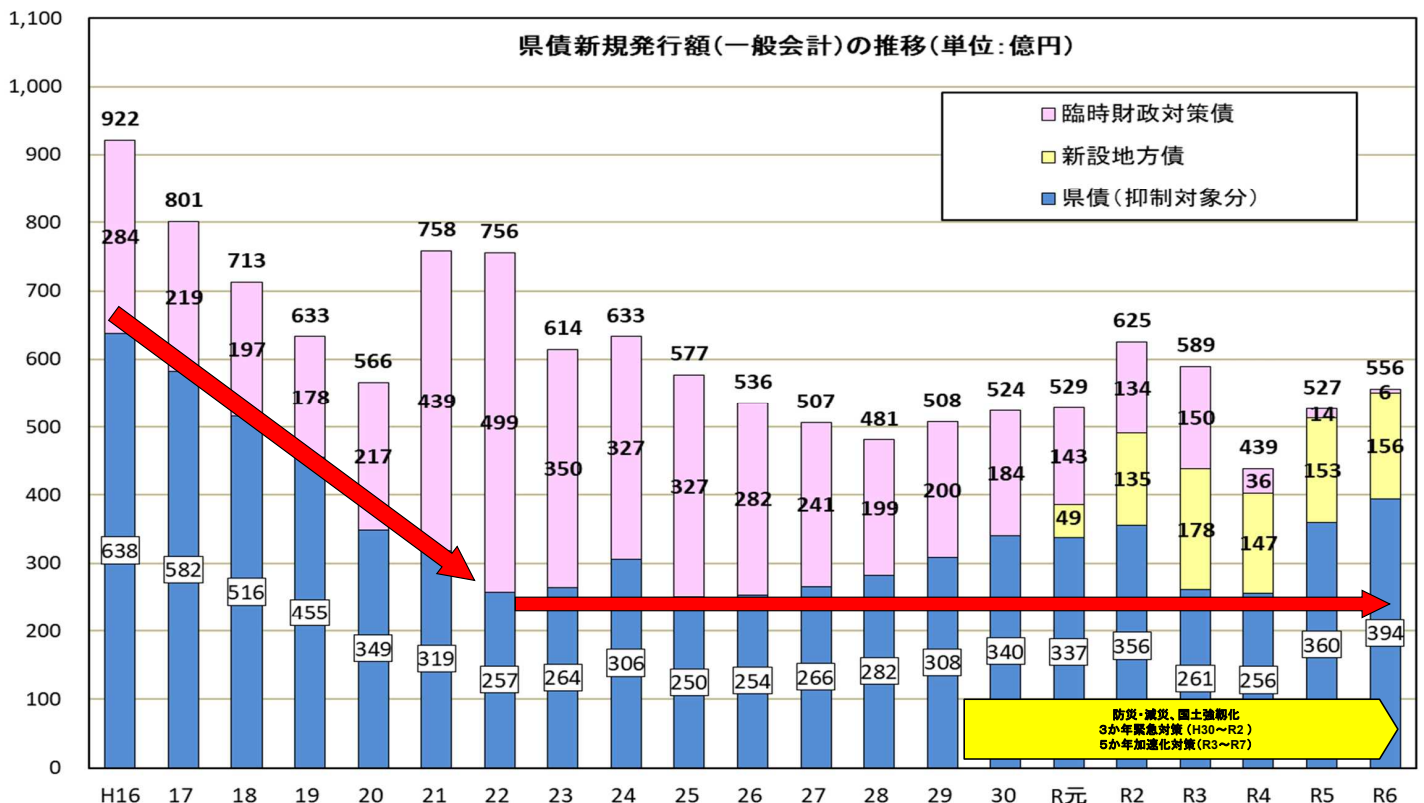
右軸：公債費(単位：億円)



### (4) 県債新規発行額の推移(一般会計)

- 「臨時財政対策債」及び国の防災・減災対策に伴う「新設地方債」を除く
- 抑制対象分については、新規発行の抑制を維持！

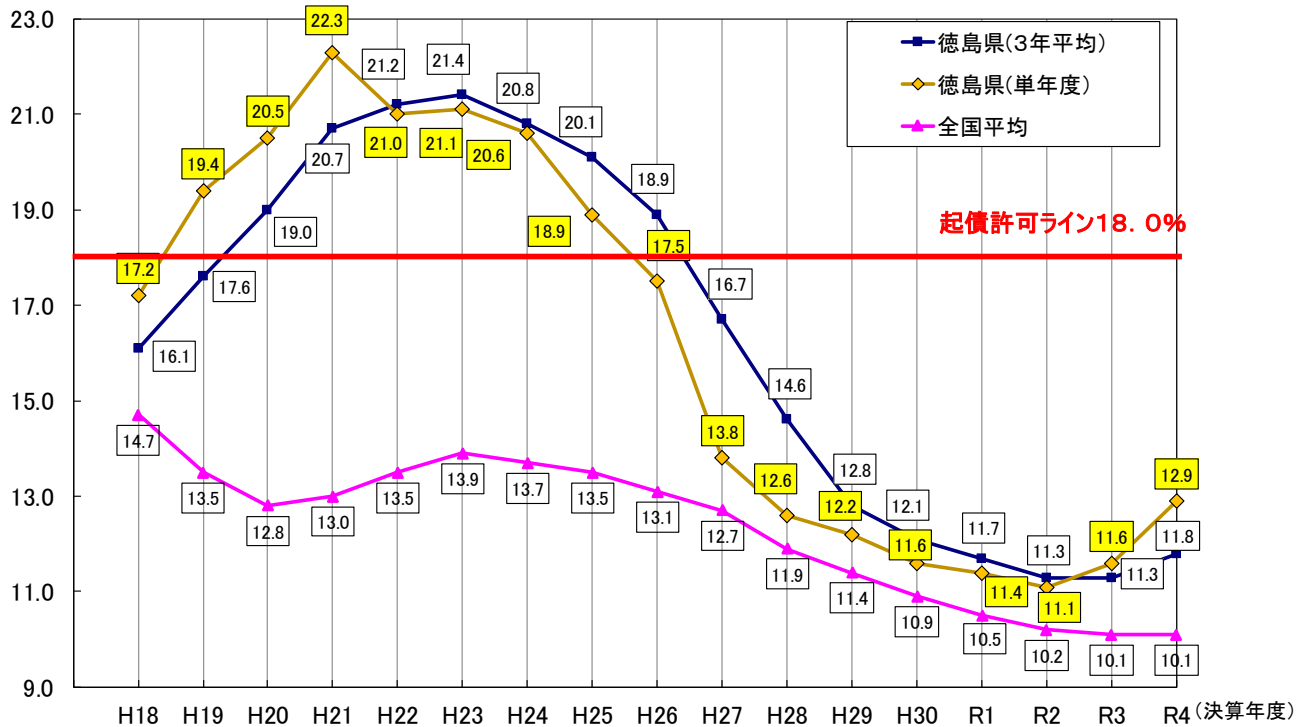
(億円)



# (5)実質公債費比率の推移

県債の早期償還にも注力し、起債許可ラインを大幅に下回る範囲で**将来負担軽減を加速!**

「基準財政需要額に算入される公債費」が減少するなどにより、  
令和4年度決算で「11.8%」に上昇するも、起債許可ラインを下回る低水準を維持

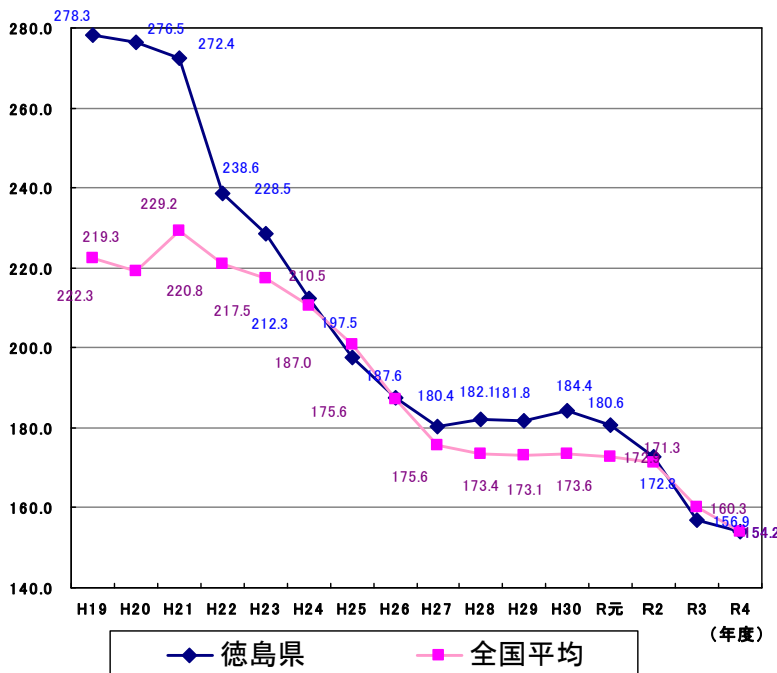


※実質公債費比率とは、地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、当該団体の財政規模に対する割合で示した指標。  
単年度ごとに算定した比率(単年度実質公債費比率)の過去3年の平均をとる。(例: R4年度の場合、R2・R3・R4の平均)  
※このグラフにおける単年度実質公債費比率は四捨五入値。

# (6)将来負担比率の推移

県債発行抑制と早期償還などにより、  
将来負担比率は、**着実に改善!**

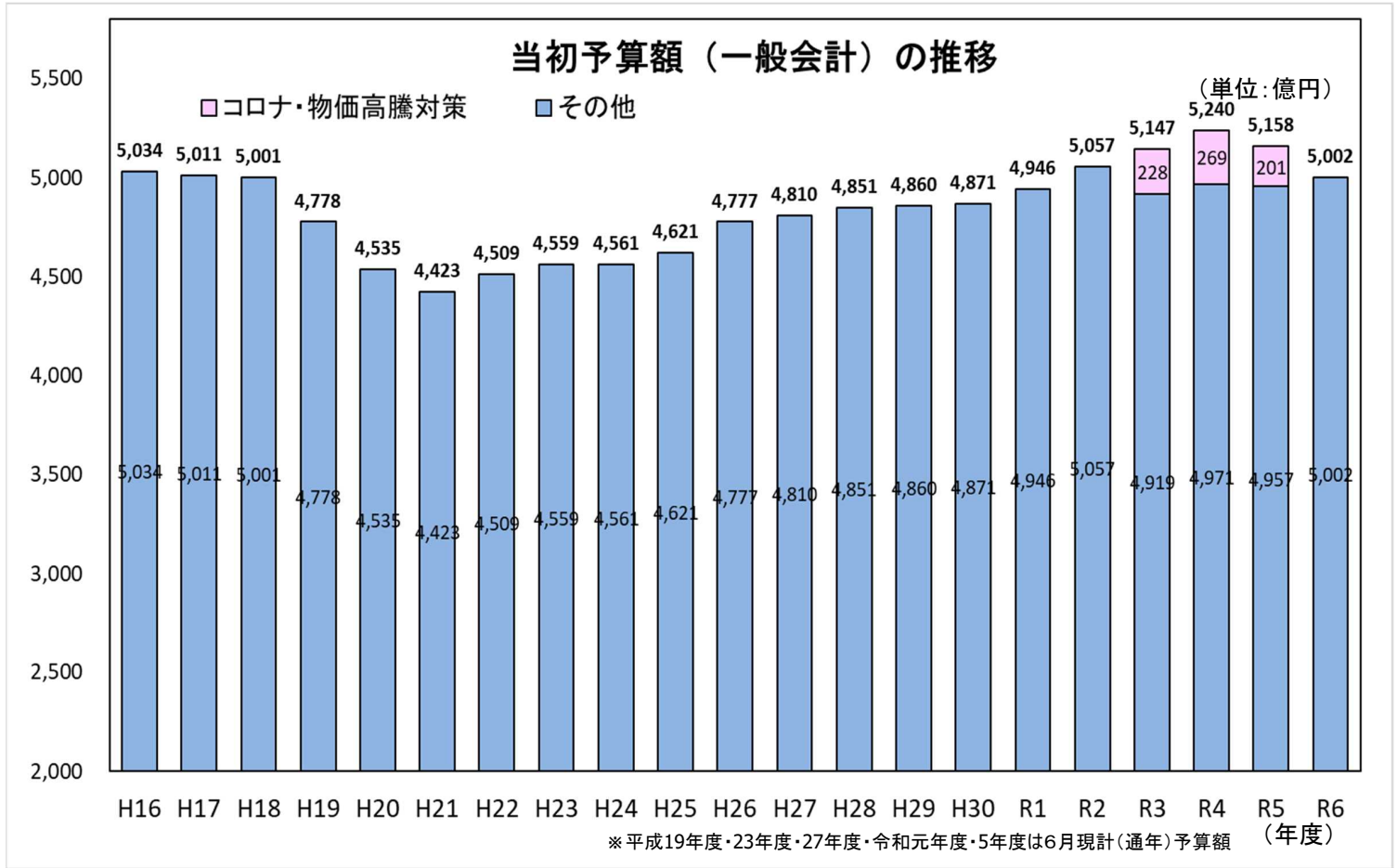
健全化判断比率の指標は  
全て**早期健全化基準「以内」**



	早期健全化基準 (自主的な改善努力による財政健全化)	財政再生基準 (国等の関与による再生)	本県 (令和4年度決算 (全国順位))
実質赤字比率 (一般会計等ベース)	3.75%以上	5.0%以上	黒字
連結実質赤字比率 (全会計ベース)	8.75%以上	15.0%以上	黒字
実質公債費比率 (特別会計を含めた実質的公債費)	25.0%以上	35.0%以上	11.8% (32位)
将来負担比率 (3セク等も含めた実質的負債)	400.0%以上	—	154.2% (17位)
資金不足比率 (公営企業ごとの資金不足)	20%以上	—	全会計 資金不足額なし

- 港湾等整備事業特別会計
- 病院事業会計
- 電気事業会計
- 工業用水道事業会計
- 駐車場事業会計
- 土地造成事業会計
- 流域下水道事業会計

# (7)当初予算額の推移(一般会計)



当初予算の概要については、<https://www.pref.tokushima.lg.jp/kenseijoho/zaisei/7237325/> 参照